１０．家庭

学校番号	2102

令和２年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭総合ｂ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	家庭総合　明日の生活を築く（開隆堂）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生活についていろいろな側面から学習します。正しい知識を身につけ、活用できるように学習していきましょう。
・友達の考えを知り、多様な考え方があることを感じてください。そのうえで、自分だったらどうするかを考え、言語化できるように努力してみましょう。
・「こうなっているから」「法律で決まっているから」「昔からこうだから」と思考停止してしまわずに、なぜそうなっているのか、もっといい方法はないのか、考える態度を身につけましょう。

２　学習の到達目標

子供の発達と保育、衣生活・住生活の科学と文化に関する知識を技術を総合的に習得する。家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	子どもの発達と保育、衣生活･住生活の科学と文化などに関心を持ち、興味を持って考え、その充実向上のため、主体的に取り組む態度を見につけている。	子どもの発達と保育、衣生活･住生活の科学と文化などに関心を持ち、興味を持って考え、その充実向上のための課題を見出し、解決のために思考を深め、工夫して取り組む能力を見につけている。	子どもの発達と保育、衣生活・住生活の科学と文化などに関する基礎的・基本的な技術を身につけている。	子どもの発達と保育、衣生活・住生活の科学と文化などに関する基礎的・基本的な知識を身につけている。
評価方法	・学習状況の観察（実習を含む） ・ワークシート等の記述 ・実習の記録 ・自己評価　等	・学習状況の観察（実習を含む） ・ワークシート等の記述 ・実習の記録 ・自己評価　等	・学習状況の観察（実習を含む） ・ワークシート等の記述 ・実習の記録 ・自己評価 ・被服実習の作品の評価 ・定期考査・実技テストの結果　等	・学習状況の観察（実習を含む） ・ワークシート等の記述 ・実習の記録 ・自己評価 ・被服実習の作品の評価 ・定期考査・実技テストの結果　等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月	衣生活	○家庭総合bの学び方 ○被服実習 ＜刺し子＞	○	○	○	○	a:刺し子の技法について関心を持ち、意欲的に実習に取り組んでいる。 b:刺し方をよく考え、丁寧にかつ安全に配慮して実習に取り組んでいる。 c:正しく刺し子で模様を描くことができる。 d:日本伝統の刺し子の技術と伝統的な文様について理解し、知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 定期考査
5月	衣生活	○被服実習 ＜刺し子＞ ○なぜ服を着るの？ ・衣服の機能 ・人の一生と衣服 ○衣服の成り立ちと性質 ・衣服の材料 ・布の成り立ち ・衣服材料の性質・性能 ○衣服はどのように管理する？ ・衣服の表示 ・衣服の手入れ	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:衣服の機能やライフステージに応じた衣服の選択について考え、その成り立ちについて主体的に学ぶ態度を身につけている。 b:繊維の種類や特徴について興味を持って学び、それらの扱いについて思考を深めている。 c:自らの衣服について繊維の特徴や布の構造に適した扱いをするための技能を身につけている。 d:繊維の特徴や布の構造、取り扱い絵表示を理解し、自らの生活に活かすために基礎的・基本的な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 定期考査

6月	保育	○赤ちゃんはなぜかわいい？ ○子どもはどう育つのだろう？ ・子どもの成長のようす ・発育・発達の特徴 ・コミュニケーション能力の発達 ○親になるとはどういうことか？	○ ○	○ ○	 ○	○ ○	a:子どもの発育や発達について関心を持ち、主体的に学ぶ態度を身につけている。 b:子どもの成長のようすや、親になるということについて興味を持って学び、思考を深めている。 c:発育・発達の特徴を理解し、将来子どもの世話をするための基礎的な技能を身につけている。 d:子どもの発育・発達の特徴、子どもの生活に必要な環境、将来親になるために必要な基礎的・基本的な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 定期考査
7月	住生活	○だれが暮らしているのだろう？ ・住まいの役割 ・生活行為と間取り ・動線とゾーニング ・平面図を読み解く ○どのように暮らす？ ・安全に暮らす ・家庭内事故 ・犯罪を予防する	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○	a:住まいの役割とその機能について興味を持ち、主体的に学ぶ態度を身につけている。 b:住みやすい住まいの間取りやゾーニングについて思考を深め、実際に生活する上で留意すべきことについて考えることができる。 c:住みやすく、安全に生活できる住まいを考え、自ら間取りを設計する技能を身につけている。 d:動線とゾーニングを考慮した平面構成の方法や、安全な住まいについての基礎的・基本的な知識を身につけている。	授業観察 ワークシート 定期考査
8月		前期期末考査		○		○	b:子どもの発達と保育、衣生活・住生活の科学と文化などに関心を持ち、興味を持って考え、その充実向上のための課題を見出し、解決のために思考を深め、工夫して取り組む能力を見につけている。 d:子どもの発達と保育、衣生活・住生活の科学と文化などに関する基礎的・基本的な知識を身につけている。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。